株式会社オルタナ　基礎研修（薬剤師）

名前

目的　　調剤技術の習得及び、調剤薬局での基礎業務の習得

日付																
実施店舗																
チェック項目	接遇・業務	1	笑顔で対応ができている													
		2	時間にあった挨拶ができる ～10:00：おはようございます 10：00～：こんにちは													
		3	両手で受け取ることができる （処方箋・お薬手帳・資格確認証・受給者証等）													
		4	5Sを意識して仕事を行うことができる （整理整頓・清掃清潔を習慣づけている）													
		5	メモを取り不明点を聞くことができる													
		6	率先して仕事ができる													
		7	報告・連絡・相談ができる													
		8	電話対応が正確にできる													
		9	調剤室での私語に留意													
	受付	1	患者さんの状況を把握し伝えられる （お手洗い・電話中等）													
		2	調剤の状況を患者さんに伝えられる（一包化で時間がかかりそうなど。）													
		3	電子お薬手帳の説明ができる													
		4	初回問診をとることができる													
		5	ジェネリック医薬品の説明ができる													
		6	ｵｰｿﾗｲｽﾞﾄﾞｼﾞｪﾈﾘｯｸの意味がわかる													
		7	お薬手帳の必要性を説明ができる													
		8	資格確認証・受給者証の説明ができる													
		9	素早い処理・対応ができる （嘔吐・おしっこ等）													
		10	ドライブの状況を常に把握している													
	OTC	1	商品の説明ができる（参考：商品マニュアル）													
		2	サンプルを勧めることができる(必要時)													
		3	店舗にない商品の受注・連絡ができる													
		4	ポイントカードの説明ができる													
		5	OTCの会計ができる（部門、支払い方法、戻し処理）													
		6	商品紹介のPOPやチラシを作ることができる													
		7	OTC（要指導、一、二、三類）、薬局医薬品（処方箋医薬品、処方箋以外医薬品、薬局製造販売医薬品）の区別について理解できる。													
	調剤	1	薬は患者様の命を救う大切なものであることを決して忘れない。（投げたり乱暴に扱わない。）													
		2	正確な計数調剤ができる													
		3	正確な計量調剤（散剤、水剤）ができる													
		4	粉砕調剤ができる													
		5	正確な一包化調剤ができる													
		6	Ge、規格変更等の変更調剤の可否について判断できる													
		7	不足品が出た場合の患者への説明、発注ができる													
	監査	1	正確に監査ができる													
		2	監査機への医薬品の登録ができる。													
		3	監査機へのマスタ登録（医薬品、用法）ができる													
		4	ジャーナルを用いた監査ができる													
		5	調剤録と処方箋を確認できる													
		6	薬袋を確認し薬を入れることができる													
		7	処方箋の不備を確認できる													
		8	疑義照会ができる													
		9	調剤報酬に関して説明できる （基本料、各種加算等） （日本薬剤師会HP　調剤報酬点数表など参照）													
指導者印																